

思いを伝えあう～劇で必要なものはなに？～

R6年1月12日

茶色が良いと思う

橋が無いと山に行けないよね？

がらがらどんチーム

・茶色い橋をダンボールに描く

ダンボールに絵をかくのなら僕たちでもできるね！

じゃあ、橋をまず一番で作ろう！

布を切ってダンボールに貼るのはどう？

手袋は暖かいから、本物みたいに布とか綿とかで作るのは？

てぶくろチーム

・緑の布を手袋の形にしてダンボールに貼る

大きい手袋を作った

お話の内容はほとんどの子が理解しているので、話し合う時のテーマを一つ決めると子ども達だけでもスムーズに話し合いを始めていました。今回のテーマは「劇で必要な物」それぞれやりたいお話のチームにわかれて自分の思いを言葉にして伝えています。時には思いがうまく伝わらなかったり、伝えたい思いを言葉にできなかったりと言葉で伝えることの難しさを感じている場面も見られました。

そんな時は大人の出番！すべてを代弁するのではなく子どもの気持ちを読み取り少しでも自分の力や言葉で相手に伝えられる経験が持てるように関わっています。

伝わらなくて悔しい…が伝わってよかった😊と笑顔になる姿は私たち保育者も見ていても嬉しいです♪

これからも小さい集団や大きな集団の中で自分の気持ちを言葉にして伝える経験、そして足手の気持ちに耳を傾けて両者の気持ちを取り入れて考えていくのか、、、子ども達の姿に目を向けながら、援助しながら共に取り組んでいきたいと思えます。